

第5回各務原特別支援学校跡地等利用検討委員会 議事要旨

日 時	令和5年11月6日(月)14時00分～15時00分
場 所	産業文化センター5階第1会議室
出席委員	益子典文委員長、犬飼利嗣副委員長、木村徹之委員、児島由香委員、 下野誠司委員、林桃子委員
欠席委員	無し
議 題	議題1 意見募集の実施結果について 議題2 答申について

議事要旨

・開会

委員長が開会を宣言

1. 議題

議題1 意見募集の実施結果について

事務局 (意見募集の実施結果について、資料により説明)

委員長 事務局から説明があったが、ご意見・ご質問等あればお願いしたい。

副委員長 陸上競技場の建設とプールの建設の意見について、事務局案では、面積を確保することは困難であると記載されているが、面積が確保できれば、建設を考えると読み取れてしまうので、本来目的とは異なるため困難であるという表現に変更できないか。

事務局 室内遊具の設置に対する回答等と同じ理由を記載する方が良いと考えるので、ご意見の通り修正したいと思う。

委員長 意見のあった、本来目的とは異なるため困難である旨の表現に揃える修正をした後、回答を公開してもらいたい。賛成の委員の挙手をお願いしたい。

委員 (全員挙手)

議題2 答申について

事務局 (答申について、資料により説明)

委員長 事務局から説明があったが、ご意見・ご質問等あればお願いしたい。

委員 内容の変更が出た場合は、答申はどうか。

事務局 軽微な修正で、事務局に一任いただける場合は、事務局にて修正して、皆様には電子メール等でご確認いただいた後、教育長に説明する流れとしたい。

委員 それであれば、本日の答申はセレモニーの類となるか。

事務局 利用計画(案)については、この後の審議において、何もなければ、当初の予定どおり答申する予定だが、更に検討しなければならないことが発生して内容が大きく変わることがあれば、予定が変わることもあり得る。

- 委員 9ページ「空調設備の設置を検討する必要がある」という箇所について、柔らかい表現だが、「検討する必要がある」ではなく、「設置する必要がある」という断定的な表現にしていただきたい。現在計画されている小中学校の体育館の空調設備設置と同レベルで、設置の必要があると断定していただきたい。
- 検討という表現が後退的に感じるため、申し上げた次第である。
- 委員 前回委員から空調設備設置が必要である旨発言があり、委員会で審議し、合意した内容だと思う。当然予算が無ければ設置することは困難だが、それは別の話になると思う。委員会としては、駐車場の確保について必要であるという記載と同じように、空調設備の設置についても、必要であると記載してもらいたい。
- 副委員長 委員会としては、設置の必要性については、検討が済んでいると考える。
- 委員 前回、委員会では検討がなされたと思うため、「駐車場の確保について」と同じ表現で良いと考える。
- 委員 予算が無ければ実現できないのは仕方ないが、表現については他の委員と同じ意見である。
- 委員長 委員会としては、前回の会議で検討は終わっているという認識であるため、「空調設備を設置する必要があります」という表現に修正できないか。
- 事務局 委員会の意見として承知した。
- 委員 10ページの記載内容について、現状課題に対して、留意する点に留まっている印象がある。「複合施設に入居する各機関は、今後新たに見えてくるであろう課題・社会的なニーズを整理した上で、現状の課題と今後新たに見えてくる課題に対応していく必要がある」という内容を加筆しても良いのではないかと考える。
- 委員長 具体的に施設が運用される段階においても、運用方法をより良いものになるよう常に見直していく必要があるという文章をここに入れてはどうかという意見か。
- 委員 複合施設として、それぞれの社会的ニーズや課題を整理した上で、導入する必要があるといったニュアンスを考えている。
- 委員長 教育機関がどこになるか分からない状態で答申しようとしているため、具体的な運用の条件面については、より良いものになるよう検討していく必要があるという表現で良いか。
- 副委員長 9ページには、「異なる目的を持った3つの機関の複合施設になることを踏まえて、改修を行う必要がある」ことを記載しているため、これを運用の文面に置き換えることが良いのではないかと思う。ハードを整えて、ソフトも検討していくということになると思う。

委員長 9ページの「利用目的に応じた改修について」の第3段落の文章をソフト面に置き換えた文章を挿入することだった。

事務局 今後施設整備をしていくに当たり、予測されるニーズを踏まえて運用していくというニュアンスで良いか。

委員 障害福祉計画等が更新される際に、今後対応が必要になる課題が新たに加わっていると思う。それぞれの計画に対応できるプログラム等を取り入れる検討が必要だという意味で申し上げた。

委員 利用計画なので、そこまで踏み込んで言及してよいか。

事務局 現在実施している事業をそのまま移転するのではなく、今後の社会的ニーズ等を踏まえて、事業を行う必要があるということか。

委員 教育活動の最大化を図れるよう柔軟な施設利用という部分に集約される気がする。

委員 ただ移設するのではなく、見直す機会として捉え、それぞれのプログラムや実施内容は時代に則して検討する必要があるという意味で申し上げた。

事務局 記載内容については検討する。

委員長 3つの機関が最大限お互いに良いところが出せるような企画や運用を併せて考えていくという旨の文章を挿入してほしいという意見だった。
本委員会のミッションは利用計画を決めることであるため、個別の事業内容までは、ここであまり議論できないと考える。
ミッションの範囲内で可能な表現があれば、事務局に一任するというので良いか。

副委員長 そういったことも視野に入っていることが伝われば、良いのではないか。

委員長 ここまで意見は2点あった。

1点目は、9ページの空調設備の設置について、検討は終わっているため、「設置する必要がある」という表現に修正すること。

2点目は、10ページに、「3つの機関がそれぞれより良くなるような方策を考えていただく」旨を本委員会のミッションから外れないように簡単に加筆すること。これは、事務局に一任したいと思う。

これら2点を修正したものを、本委員会の答申としたいがよいか。

賛成の委員の挙手を求める。

委員 (全員挙手)

2. 連絡事項等

事務局 事務局で加筆修正したものを、委員の皆様にお送りし、内容確認をいただきたいと思う。